

秋冬大根&春大根として**二刀流**が可能!!

春のきらめき ダイコン



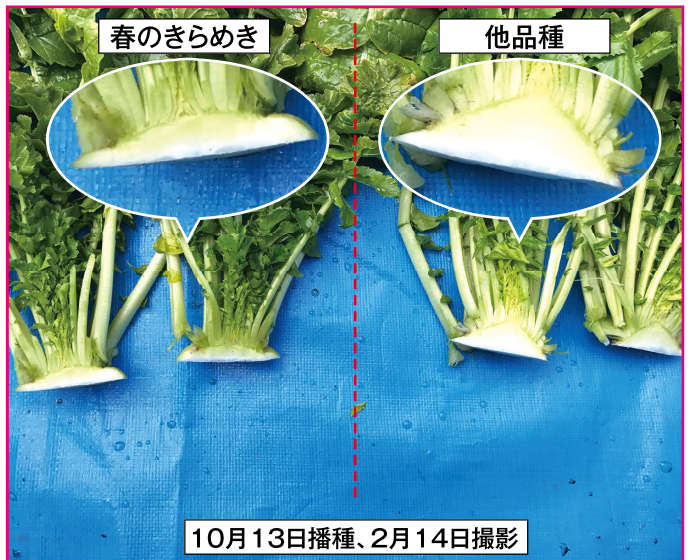
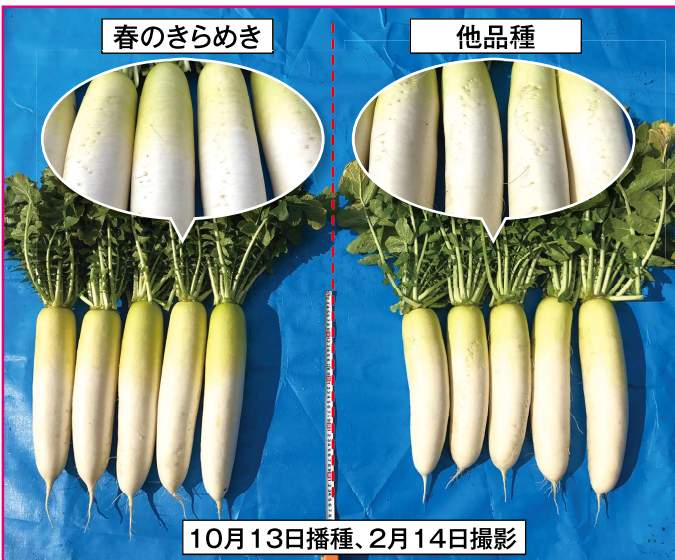
徳島県のダイコン栽培は、かんしょ収穫後の9月上旬から10月中旬までに播種し、12月から3月までの間に、京阪神を中心に全国に出荷されております。砂地畑で栽培されるため、

形は整い、肌は特に美しいことが特長の一つです。10月播種のダイコンでは、2~3月に収穫するため、低温伸長性のある秋冬大根を使用するか、抽苔の心配のない春大根を使用するか悩むところです。しかし、「春のきらめき」を使用すると、その両方の心配がなくなり、安心して出荷することが可能です。

◆「春のきらめき」評価・生産者の声

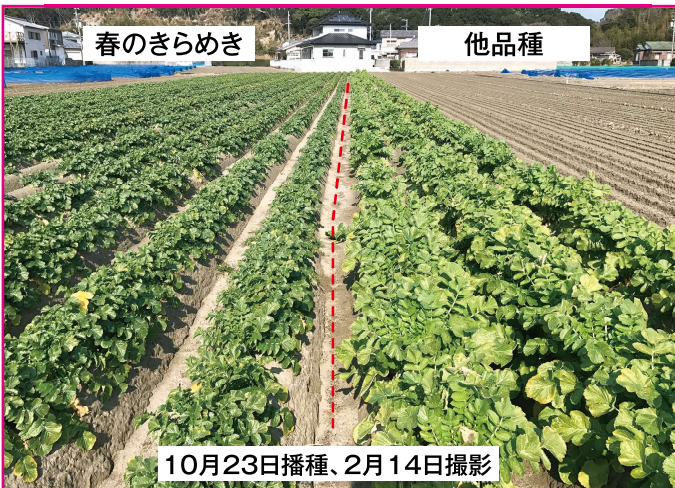
肌がきれいで曲がりが少ない!尻詰りも良い!!

抽苔が極めて遅く、低温伸長性にすぐれている!!



葉色は濃緑色で、草姿はコンパクト!!

徳島県におけるおススメの作型!



「春のきらめき」を是非お試し下さい!!